

月	単元名	時数	学習内容	各単元の観点別評価規準			評価方法・資料等
				① 知識・技能	③ 思考・判断・表現	④ 主体的に学習に取り組む態度	
4	オリエンテーション	1					授業観察・テスト・プリント
	鑑賞(日本画)	2	<ul style="list-style-type: none"> ◆日本画の鑑賞 ◆伝統的な装飾や表現様式を学ぶ 	◆日本画の表現様式を知り、構成の美を理解	◆日本画の持つ良さや表現について考え、自分の意見を述べる事ができる。	◆日本の伝統文化に関心を持ち、その構図や色彩のよさを感じ取ろうとする。	
5 6 7	絵画(点描画)	10	◆日本画・西洋画を何点か鑑賞し、点描で表現する。	◆感性や想像感覚などを働かせて、形や色の表し方を身につけ意図に応じて表現をする。	◆模写する作品の構成の美を感じ取り、感性や構想を働かせて構成を練る。 ◆表現方法を試行錯誤し、自分らしい表現を考える。	◆特徴的な形や色彩の特徴を生かして表現することに関心を持ち、主体的に構想を練る。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
9 10	工芸(デザイン) 木彫木箱制作	2	<ul style="list-style-type: none"> ◆実用性と装飾性を兼ねた工芸作品のデザインを考える。 ◆材料の性質を良く理解し、美しい形や構造、美しい模様の構想を練る。 	◆材料の性質や扱い方、用具の使い方などの基礎知識を理解し、身につけている。	◆材料の性質を良く理解し、目的にあった美しい形や構造、美しい模様の構想を練る事ができる。	◆工芸作品などのよさや美しさ、関心を高め、自分の良さを生かして主体的に表現する。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
	工芸(木彫)	7	<ul style="list-style-type: none"> ◆制作の手順や方法を理解しその技法を活かし、独創的に表現をする。 	◆様々な技法を使い目的にあった美しい形や構造、美しい模様のを掘る事ができる。	◆実用性と装飾性を兼ねたデザインを考える。	◆毎時自分の作業を理解し、計画的に制作に取り組む事が出来ている。	
11 12	篆刻(印の制作)	5	<ul style="list-style-type: none"> ◆芸術としての篆刻の理解と知識の習得。 ◆アイデアを重ね、自分らしい効果的な文字のデザインを考える。 	◆石という材料の性質と道具の使い方を理解し表現することができている。	◆篆刻の規則性を理解し、読みやすく自分らしい効果的な文字のデザインを考える。	◆芸術としての表現篆刻に関心を持ちそれを活かした表現を主体的に探っている。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
1 2	篆刻(紐の制作)	6	<ul style="list-style-type: none"> ◆実用性と装飾性を持ち、独創的で美しい持ち手のデザインを探る。 ◆表現意図に応じて加工方法を考え、見通しをもって表現する。 	◆材料の性質と道具の使い方を理解している。	◆石という材料の特性を生かし、目的や条件、機能などをもとに工夫したデザインを考える。	◆芸術としての表現篆刻に関心を持ち、材料の性質を理解し、実用性を兼ねた表現を主体的に探っている。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
3	デザイン	2	◆校内に貼るポスター	◆ポスター全体のバランスを考慮し、美しい読みやすいレタリング、主題にそった構図や色彩を表現できる。	◆自分らしい構図、キャッチコピーを豊かに表現することが出来る。	◆デザインと生活の密接なつながりに付いて関心を持ち、デザインの工夫をつる。	授業観察・制作過程・作品・プリント
配当時数合計		35					